

2023日本パッケージングコンテスト入賞作品記念発表会

2023パッケージングフォーラム

—入賞3作品の商品開発事例発表—

- 開催日時：令和5年8月30日（水）10:30～11:55
- 会場：「東京ガーデンパレス 平安の間」 東京都文京区湯島1-7-5
- 主催：公益社団法人日本包装技術協会

ご参加のお勧め

先頃、(公社)日本包装技術協会主催により年1回開催している、日本パッケージングコンテストの審査会が行われ、400件にのぼる応募作品の中から、13件のジャパンスター賞並びに37件の包装技術賞、84件の包装部門賞と合わせて134件の入賞作品が決定しました。

今回は、ジャパンスター賞に入賞された作品の中から、3作品につき商品開発事例等をご紹介します。どうぞ、この機会に関係各位お誘い併せの上、ご参加下さいますようにご案内申し上げます。

【発表①】 10:30～10:55

テ ー マ	『乾電池エボルタ・エボルタネオシリーズ エシカルパッケージ』
発 表 者	パナソニック エナジー株式会社 エナジーデバイス事業部 コンシューマーエナジービジネスユニット 商品技術部 部長 加藤 丞 氏
発表内容	パナソニックエナジーでは、『幸せの追求と持続可能な環境が矛盾なく調和した社会の実現』をミッションに、電池事業を通じて、未来のエナジーの変革を目指しております。また、エナジーデバイス事業部では、『くらしの幸せをつくり、環境との調和をつくる』というスローガンのもと、地球環境課題解決への貢献として、脱炭素/脱プラスチック/資源循環をテーマに設定し、それぞれ具体的な目標を決めて取り組んでおります。 乾電池のパッケージについては、シュリンク包装・プリスター包装・クリアケース等、製品毎に最適な包装材料・販売形態に合わせた包装仕様を選択し、商品化をしております。 環境取組としては、これまで、材料削減やワンマテリアル化の観点での取り組みをして参りましたが、当社のミッションを実現すべく、「エシカルパッケージ」というコンセプトを決めて、抜本的な包装設計の開発に着手しました。エシカルパッケージとは、単に紙にしたパッケージではなく、包装材使用量の削減など地球環境に配慮しながら、「性能」・「品質」・「わかりやすさ」・「使い勝手」を考え抜いて、それぞれの包装形態に適した設計を追求したものを指しています。エンドユーザー様だけでなく、販売やモノづくりの現場を含め、ステークホルダー全ての人を豊かにするパッケージの総称です。

【発表②】 11:00～11:25

テ ー マ	『世界初！ リサイクルアルミ 100%缶』
発 表 者	サントリーホールディングス株式会社 包材部 荻野 大介 氏
発表内容	サントリーでは環境目標 2030 を制定し、2019 年を基準として、2030 年の CO2 排出量を、自社拠点からの排出量を 50%削減、バリューチェーン全体における排出量を 30%削減することを掲げています。包材由来の GHG 排出は全体の 3 割程度であり、その中でもアルミ由来（アルミ缶胴、アルミ缶蓋）の排出量が 4 割近くを占めています。 今回の発表では、前述した弊社の CO2 削減に対する取り組みのご紹介と、賞をいただいた世界初の 100%リサイクルアルミ缶（SOT 缶）について、採用に至った経緯や、アルミでの CO2 削減の考え方についてご報告する予定です。

【発表③】 11:30～11:55

テ ー マ	『物流業務の効率化 パレットを拡張する段ボール資材』 —一段ボール製エキスパンダー～規格パレット拡張術～
発 表 者	レンゴー株式会社 パッケージング部門開発本部 包装技術第二部 中部包装技術課 担当課長 鈴木 友和 氏
発表内容	樹脂製パレット 120 cm× 100 cmを使用しパレットより大きなサイズの重量製品が入った段ボール箱を積載し輸送したため、パレットよりはみ出した部分に変形する事故が発生した。 積載する製品サイズの長さ種類は多く、各製品の長さに対応してパレットの大きさを“伸縮”調節可能な段ボール製の追加部材を開発した。パレットサイズの選択が多種可能となり貨物の変形を防ぎ保管・運搬の作業が改善された。パレットとの着脱も容易であり規格パレットの循環再利用に貢献する。

開催要領

名称：『2023 パッケージングフォーラム』

日時：令和5年8月30日（水）10:30～11:55

会場：「東京ガーデンパレス 平安の間」

東京都文京区湯島1-7-5（下記案内図参照）

定員：100名

参加料：無料

※本催しは「2023 日本パッケージングコンテスト」表彰式の併催行事となっております。
表彰式は事前に登録いただいた関係者以外の方は参加できませんのでご了承下さい。

会場案内図



●最寄駅

- ・JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口（東京駅寄りの改札）より徒歩5分
- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩5分
- ・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分
- ・東京メトロ銀座線「末広町駅」より徒歩8分

申込方法

お申し込みは当会ホームページの「2023 パッケージングフォーラム」参加申込ページよりご登録いただくようお願いします。

当会ホームページ URL：<https://www.jpi.or.jp/>

お問い合わせ

公益社団法人日本包装技術協会 パッケージングフォーラム係 担当：上西・竹内
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
TEL.03-3543-1189 / FAX.03-3543-8970 / email:uenishi@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「2023 パッケージングフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する事業におけるサービスの提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は、開催当日関係者に限り配布する場合があります。
2. 参加申し込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き第三者に開示・提供することはありません。